

NOMINA EMBRYOLOGICA VETERINARIA (NEV)
1994 1st edition →2006 2nd edition →2017 revised 2nd edition

獣医発生学用語（日本獣医解剖学会編）

初版?? →改訂・2版(1993) →3版(2022)

凡 例

[] 内は公式な別名があるもの。

() 内は省略可能部分。

《 》内は一部，大部分，例示など。

動物の種類は獣医解剖学用語の凡例を参照。

上付きの()の数字は，原本（ラテン語版）の脚注。

上付きの*の数字は，日本語用語委員会の脚注。

注：原本での明らかなミスは，脚注せずに訂正してある。

※索引の構成上，人名を含む用語は和名をカナ読みで記載した。

目 次

哺乳類の生殖

生殖子発生 [前個体発生]

胚子前期

形態発生 [形態形成]

胚子期

胎子期

組織発生 (組織形成)

器官発生 [器官形成]

骨格系

筋系

消化器系

体腔およびその中隔

心臓血管系

呼吸器系

尿生殖器系

内分泌腺

神経系

感覚器

外皮 [総皮]

胎 (子) 膜

奇形

ガイドライン

Nomina Embryologica Veterinaria (N.E.V.) の命名法の原則は、Nomina Anatomica Veterinaria (N.A.V.) および Nomina Histologica Veterinaria (N.H.V.) のそれと同じである。

1. 形態学的概念は、ごく限られた例外を除き、単一の用語で表す。
2. 公式リストでは各用語はラテン語でなければならないが、各国の形態学者は、公式のラテン語の用語を使用する言語に自由に翻訳することができる。
3. 各用語はできるだけ短くて簡単なものでなければならない。
4. 用語は覚えやすく、何よりも指導的・説明的な価値を持つものでなければならない。
5. 地形的に密接な関係にある構造物には、Arteria gonadalis, Vv. gonadalesのように類似した名称をつける。
6. 区別する形容詞は、一般に、major と minor, superficialis と profundus のように、反対語を用いるべきである。
7. 固有名詞から派生した用語（エポニム）は使用しない。

鉤括弧内の用語は、次のような場合に使用する。

- 同義語、例えばZygota [Conceptus], Mesoderma somaticum [Mesoderma parietale]など。
- 一部だけを示したい場合、例えばDigiti definitivi [separati], Arcus pharyngei [branchiales]など。
- ギリシャ語の二重母音（ae と oe）を含む代替語、例えば Cecum [Caecum], Estrus [Oestrus];
- 左右の構造、例えば Comu [dextrum et sinistrum]。
- ギリシャ語で prefix または suffix として機能する用語、例：Testis [Orchis], Tuba uterina [Salpinx], Lien [Splen]。

丸括弧内の用語は、次の5つの目的で使用される。

- 不定形または不規則に発生する構造、例：M. sterno(brachio-)cephalicus, Adenohypophysis (pars pharyngea);
- 特定の構造の部分的または複数の起源を示すため、例えば、膻 (partim)、マレウス (plerusque)。
- 咽頭(鰓)構造の数値指定（例：Saccus pharyngeus primus (I)）。
- N.A.V., N.H.V. または N.E.V. の他の場所でのより詳細な記述への参照用。例：Uro-enteron (Organa urinaria, N.E.V.参照)。
- 該当する構造が特定の動物種を指定するためのもの、すなわち、Bos taurus (bo), Canis familiaris (ca); Capra hircus (cap), Carnivora (Car), Equus caballus (eq), Felis catus (fe), Ovis aries (ov), Ruminantia (Ru), Sus scrofa domestica (su), Ungulata (Un)。用語の後に動物種の指定がある場合、その構造は家畜哺乳類の中でその種にのみ存在することを示す。ただし、種の指定がないからといって、その構造がすべての家畜に存在するとは限らない。

Dermis unguiculae, unguulae, cornusなど比較可能な、または相同な構造は続けて記載し、かつまたはコンマで区切る。